

# あさひっ子だより

発行責任者 石澤 悟 発行日：令和2年12月23日



## コロナに負けず、充実した89日間でした！

コロナ禍の2学期は、例年よりも一週間早く始まりました。授業日数も年度初めの予定では84日でしたが、授業日数確保のためにプラス5日の89日間となりました。感染予防対策を取り入れた「新しい生活様式」の中での授業や行事のあり方について、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら進めてきた学期となりました。ありがとうございました。

2学期終了を目前にして、県内の感染拡大の指標が一段階引き上げられ「ステージ2」となりました。二本松市内の感染者数は微増ですが、子どもたちの生活する経済圏や日常の行動範囲には、クラスターの発生している市町村もあり、油断はできないのが現状です。地域的に感染状況が高まるようであれば、感染リスクが高いと言われて一部の教育活動については、制限せざるを得なくなります。状況を注視すると共に、改めて、感染防止対策の習慣化、日常化について指導していきます。また、引き続き、感染症に関わる誹謗・中傷についても、心の教育の観点から考えさせていきたいと思っております。

## スクールバスに感謝を込めて！

12月9日に毎日の登下校の際に大変お世話になっているスクールバスの清掃を行いました。勿論、感染症対策としての活動です。例年行っているシートの乾拭きも、今年は消毒効果のあるスプレーを使っての作業となりました。公共心や感謝する心を育む良い機会となりました。また、日頃から安全運転に務めていただいている運転手のお二人にも感謝の気持ちをお伝えすることができました。



(当日の様子については、運行会社である「昭和タクシー(株)」様のFacebookにも紹介されています。)

## 日本の文化に触れる PTA親子芸術教室「能楽体験」 いよ〜「ヒ〜」「ぽ」「チョン！」

今年度のPTA親子芸術教室は京都能楽囃子方同明会の皆さんによる「能楽体験及び鑑賞」を行いました。11月24日のワークショップでは、鼓の打ち方を練習し、26日の本公演では、演奏を鑑賞したり、5・6年生が本物の小鼓を使って講師の先生方と一緒に演奏したりしました。



## 3密回避・分散型のフリー参観(12/10) ありがとうございました

コロナ禍の今年度、最初の授業参観は3密回避・分散型でのフリー参観となりました。感染対策にご協力いただきながら、教室の中で参観いただけたのは大きな一歩だと考えています。保護者の皆さんに見守られながら、生き生きと活動する子どもたちの笑顔が印象的でした。



明日から1/7まで冬休みになります。  
良いお年をお迎えください。

